

# 長門の話題

## Topics



それぞれの地域の特色を生かした市民交流の場

### 各地でふるさとまつりを開催

10月下旬から11月上旬にかけて、市内各地区でふるさとまつりが開催されました。

10月20日(日)、三隅公民館周辺で開催された「みすみふるさとまつり2019」では、森林資源が豊富なカナダと林業のまち三隅にちなんだ丸太切り大会が行われ、チームで丸太を切り落とすタイムを競いまし

た。また、ラグビーストラックアウトでは、ながとブルーエンジェルス選手たちによるデモンストラーションで会場が沸きました。

10月27日(日)、ながと総合公園で開催された「いきいきのびのびながとふるさとまつり」には、やきとりや鯨汁、岩ガキといった長門を代表す

るグルメなど約50店が立ち並び、来場者は秋の味覚を堪能しました。また、恒例の綱引き大会では26チームが競ったほか、市民総踊りには趣向を凝らした衣装で7団体が参加し、166人が練り歩きました。

11月3日(日)、ラポールゆや周辺で開催された「2019ふれあいふるさとまつりinゆや」では、毎年恒例の油谷湾で採れた車エビのつかみ取りを開催。参加者は10秒という短時間にもかかわらず、たくさん車エビを袋に詰め込んでい

ました。一方、ステージでは、菱海・向津具保育園の園児遊戯が行われたほか、油谷子どもミュージカルも登場し、会場を大いに盛り上げました。

11月4日(月)、日置農村環境改善センター周辺で開催された「日置ふるさと祭り」では、恒例のジャンボのり巻きが登場。山口県のオリジナル野菜はなっこりやかんぴょう、人参、玉子を具材に巻き、司会の合図で一斉に約70メートルのり巻きを持ち上げて、見事完成させました。



10/20 みすみふるさとまつり

▲一生懸命丸太を切り落とす出場者



10/27 いきいきのびのびながとふるさとまつり

▲市民総踊りで最優秀賞に輝いた仙崎バレーボールスポーツ少年団



11/3 ふれあいふるさとまつり in ゆや

▲飛び跳ねる車エビを素手でつかみ取る



11/4 日置ふるさと祭り

▲約200人の来場者が参加して、ジャンボのり巻きを完成